

令和5年10月28日（土）、第5回まちなかエリアにぎわいづくりワークショップが開かれ、13名の参加者が3つのチームに分かれて、これまでのワークショップの意見をふまえた計画案を確認し、これに対して意見を出し合いました。



## 計画案に対する意見・追加提案

第1回～第4回までのワークショップの意見をふまえ、事務局で小出まちなかエリアのにぎわいづくり計画（案）を作成しました。この計画（案）を皆さんに説明し、計画への意見や追加の提案について話し合いました。

また、皆さんからの追加提案を受けて、事務局から今後どのようにまちづくりや図書館の利活用に取り組んでいくか補足で説明しました。

### 【計画案に対する意見・追加提案】

意見の対象	分類項目	意見	
まちなか	歩きたくなるまちづくりに関する提案	小出小6年生の絵をQRコードで読み込むイベントを開催している。柱側に貼られているので店側に貼ってあればお店を見るし、もっと楽しく歩く機会になる。 路上の歩行数、km数、ウォーキングコース PR不足。	
	取り組み体制に関する課題	市が補助しないと人はいない。 誰がする？民間するには利益も必要。 市が運営しているところに店舗など入った方がラク。（でも難しい） 厳しいから行政の力もかからないといけない。 指定管理業務委託など 行政も関わりながら賑わいづくりにつなげる。	
		空間的な課題	エリアと建物のつながりが感じられない。
		その他	まちなかでの取組は、頭を固くしないで新たな事をやってみる。 まちなか活性化の取り組みをするのであればすでにやっているはず。
		図書館	整備に関する事項
2階 2Fの吹き抜けを床にして子どもの遊び場にする。 早津剛美術館。 会議室を会議室・ネットカフェ・子どものみまもり室。			
場所の指定なし 企業が入るなら駐車場があるといい Eスポーツで交流の場。 チャレンジショップ。 危ない・うるさい＝賑わい やりたいことができる スケボーなど。 建物が老朽化しているのに入る民間事業者が見つかるんでしょうか？ リスクが大きい。 利益が出ないとすぐに撤去しそう。 人件費がかかりそう。 企業（大手）の誘致 コメリとか原信とか。。。 誰がするって言われると夢と希望がなくなってしまう。			
運営・体制に関する事項			

### 【事務局からの補足コメント】

#### ①官民連携で活性化を目指す施設

・施設の運営管理を民間事業者に全て任すということではなく、行政も関与しつつ、官民が連携しながら活性化を進めていきたい。

#### ②運営者の使い勝手がよい施設へ

・設備など基盤となる部分については、行政が改修整備して民間事業者へ渡したい。  
・民間事業者が使いやすいように、内部のレイアウト等については民間事業者が決定した後に整備したい。

#### ③アーケード利用は県など管理者とも調整

・道路占用許可や道路管理者との協議を含めて進めたい。

#### ④まちなかに人を呼び込む仕組み

・今後、まちづくりを具体的に検討するなかで、市街地に人を呼び込める方法を考えていきたい。

#### ②運営者の使い勝手がよい施設を目指すための整備フロー

行政で空調や水回りなど基本的な設備などを改修

運営する民間事業者を選定

事業内容や光熱費などを考慮し民間事業者のやりやすい形で内装・間取りなどを改修

施設のオープン